

# 令和八年沖・結社賞発表

第五十四回 沖 賞 細川 洋子

句集『海馬』及び  
年間の業績に対して

栗原 公子

句集『折り鶴』及び  
年間の業績に対して

第四十八回 珊瑚 賞 町山 公孝

句集『大河の朝』及び  
年間の業績に対して

朝長美智子

句集『更紗』及び  
年間の業績に対して

第五十四回 新人 賞 清水 陽子

年間の業績に対して

以上の通り授与します。

令和八年一月

沖主宰

能村 研三

沖選考委員

蒼茫集同人推薦

古山 智子

上田 玲子

榎本 秀治

大久保 志遼

潮鳴集同人推薦

清水 陽子

川崎 登美子

坂田 和子

久礼 隆志

白井 淳子

尾本 淳

石原 杏

松倉 聖子

磯あそび主宰年間賞 入選句

R六・11月号 R七・10月号

特選 (3句)

短日や延長なしの草野球

下田寿美子

鼓動ある限り我あり冬銀河

吉田 一幸

なないろの日永を廻る木馬かな

石原 杏

準特選 (5句)

闇といふ無限に起点冬の星

白井 淳子

処刑地は急坂の終致命祭

齋藤 晴子

春満月木々の頂離れをり

岩佐 佳枝

人生に台本はなししやぼん玉

中山めぐみ

草笛の音色たがひに呼んでゐし

牛島 晃江

佳作 (20句)

蜻蛉の進化の果ての千里眼

矢野 隆男

木道のあいさつ清し草紅葉

岩佐 佳枝

顔見世や賑はひ見せる木挽町

小泉 芝雲

日溜りのとんぼの好きな丸木椅子

池田 文枝

蛇穴に草書のやうに入りにつけり

曾根新五郎

書筒底の危な絵草紙夜半の秋

永津 国明

大伽藍火の気人の気断ちて冬

吉田 輝夫

神の火を分かち枯菊焚きにけり

牛島 晃江

夕時雨ばちばち爆づる竈の火

久米 治美

冬満月火にて溶かせば蜜の味

鷺巢 雅子

欠けもせで馴染む急須や能登の春

石原 杏

湖の香をまとふ急磴初詣

白石ふみ子

風薫る永住の地の設計図

松永 敏秀

金平糖の頂点いくつ養花天

佐々木貴子

山頂に石一つ足す春の虹

牛島 晃江

本降りとなりたる雨や植田打つ

長谷川エイ子

春月と汲むや家郷の生一本

大橋 忍

風向きに変わる音色や吊忍

本間 照子

牽牛花今日咲く色をためらはず

小野寺東子

ケルン積む乳白色の縦走路

木村 幸正

- ◆多摩支部 ①第4日曜/午後1:00~  
②八王子市学園都市センター ③1000円  
⑤042-623-0051 (阿部眞佐朗まで)
- ◆神奈川支部 ①第4土曜/午後1:00~  
②横浜市技能文化会館 ③1000円 ⑤045-776-3410 (福島まで)
- ◆京葉支部 ①第4土曜/午後1:00~  
②船橋西部公民館 ③1000円  
⑤090-3104-2250 (藤代まで)
- ◆東葛支部 ①第1水曜/12:00~  
②総台市民センター ③1000円  
⑤090-3315-6949 (甲州まで)
- ◆館山支部 ①第1火曜/午後12:30~  
②館山市菜の花ホール ③1000円
- ◆常総支部 ①第4金曜/午後1:00~  
②パレット柏 ③1000円  
⑤080-5180-5228 (榎本まで)
- ◆埼玉支部 ①第4火曜/午後1:00~  
②レイボックホール (市民会館おみや6階) ③1000円 ⑤049-222-5966 (高橋まで)
- ◆南信濃支部 ①第2金曜 (第2月曜日  
投句締切矢崎宛)・第3木曜/午前9時~  
12時 ②茅野市中央公民館 ③年15,000円  
⑤0266-52-6998 (矢崎まで)
- ◆静岡支部葵句会 ①第1火曜/午後6:00  
~9:00 ②静岡市葵区両替町1-4-15芙蓉  
リサーチビル ③1000円 ⑤054-286-5153  
(鈴木まで)
- ◆芙蓉句会 ①第3水曜/午後1:00~6:  
00 ②アイセル21 ③1000円 ⑤054-286-  
5153 (鈴木まで)
- ◆愛知支部 ①第1金曜/午後0:00~  
②岡崎市岡崎亀ヶ丘会館 ③1000円  
⑤0564-22-5284 (柴田まで)
- ◆京都支部 ①月2回/午後1:00~  
②左京区北村宅 ③3ヶ月3000円  
⑤075-781-9661 (北村まで)
- ◆岩手支部(花巻) ①第1土曜/午後1:  
30~ ②花巻市花城町まなび学園  
③500円 ⑤0198-23-7469 (大畑まで)
- ◆岩手支部(盛岡) ⑤019-662-9241 (岡部  
まで)
- ◆山形支部 ①第4土曜/午後1:30~  
②サハトベに花 ③年会費10000円  
⑤0237-72-4801 (小山田まで)
- ◆青森支部 ①第2・4日曜

# 沖の句会

①日時 ②会場 ③会費 ④指導者 ⑤連絡先

## 本部例会

・状況により変更がございます。最新情報  
をご確認下さい。

### ◆中央例会

新年俳句大会開催のため休会  
なお次回は2月7日(出)市川市文化会館です

### ◆東京例会

新年俳句大会開催のため休会  
なお次回は2月8日(日)俳句文学館です

### ◆千葉例会

①1月25日(日) 出句締切12:30・投句3句  
②千葉市生涯学習センター ③2000円  
④能村研三  
⑤連絡先及欠席投句先:

内山照久 (〒298-0012 いすみ市小沢630  
TEL 080-6570-8491)

※短冊3句、110円切手貼付の返信用長三  
封筒同封 (葉書は不要)

・句会の3日前までに必着のこと

### ◆初学句会

①毎月第3月曜日 ②全日警ホール  
③2000円 ④森岡正作・辻美奈子 隔月交  
代 ⑤03-3637-5749 (菊地光子まで)  
事前投句締切: 句会8日前まで

### ◆同人句会

①1月18日(日) 開場12:00 出句締切12:30  
(時間厳守) ②市川アイリンクルーム  
③1500円(4句当日出句)  
④能村研三・森岡正作  
★欠席投句は認められません

- ◆**かつしか俳句会** ①第1日曜/午後1:00~5:00 ②全日警ホール ③1000円 ⑤047-370-6436 (藤代まで)
- ◆**四季俳句会** ①第3水曜/午後6:00~9:00 ②市川市八幡 全日警ホール ③1500円 ⑤080-5424-7475 (埼玉まで)
- ◆**行徳句会** ①第3火曜/午前9:30~12:00 ②市川市行徳公民館 ③1000円 ⑤047-395-8420 (中西まで)
- ◆**四葩の会** ①第1木曜/午後1:00~4:00 ②市川市田尻信篤公民館 ③1500円 ⑤047-328-6315 (福田まで)
- ◆**大野俳句会** ①第2土曜/午後1:00~ ②市川市大野公民館 ③1000円 ⑤047-338-5107 (矢野まで)
- ◆**渦の会** ①第3木曜/午後1:00~ ②中央区久松町区民館 ③1000円 ⑤080-7567-8264 (和田まで)
- ◆**人間学校句会** ①第4日曜/午前10:00~ ②「沖」発行所市川分室 ⑤03-3637-5749 (菊地まで)
- ◆**楓句会** ①第2火曜/午後1:00~ ②市川市鬼高公民館 ⑤047-334-4366(本池まで)
- ◆**軒雀句会** ①不定期/お問い合わせ ②サハトベに花 ③月1000円 ⑤0237-72-5358
- ◆**金吉川句会** ①第1月曜/午後1:00~ ②耶馬溪町下郷生活改善センター ③1000円 ⑤0979-56-2698
- ◆**出航句会** ①第3土曜/午後1:00~ ②ネスパ茅ヶ崎5階 ③年5000円 ⑤0427-59-0875 (井上好子まで)
- ◆**麦の会** ①第2月曜/午後1:00~5:00 ②千葉市生涯学習センター・研修室 ③1500円 ④047-455-8775 (大沢まで) \*欠席投句は受けつけません。
- ◆**中部ZOOM句会** ①第3土曜/午後7:00~ ②自宅 (オンライン) ③無料 ⑤0584-75-2741 (七種まで)
- ◆**作の会** ①第4木曜/午後1:00~ ②横浜市技能文化会館 ③1500円 ④森岡正作 ⑤090-4613-1658 (森岡正作まで)
- ◆**三の丸句会** ①第3金曜/午後1:00~4:00 ②名古屋市市制資料館 ⑤090-2946-6672 (大久保志遼まで)

- ②弘前市民会館2階会議室 ③年会費制 ⑤090-3129-8330 (くどうひろこまで)
- ◆**玄界支部** ①第1土曜/13:00~ ②福岡市光ビル会議室 (変更の場合あり) ③500円 ⑤092-682-1316 (大川まで) 通信句会の場合あり
- ◆**長崎支部** ①第4土曜/午後1:00~ ②長崎市立図書館研修室 ③1000円 ⑤095-856-5165 (荒井まで)
- ◆**翼の会** ①第1水曜/午前10:30~ ②喫茶ミレー会議室 (新大工町) ③500円 ⑤095-856-5165 (荒井まで)
- ◆**大分支部(大分)** ①最終日曜/午後1:00~ ②大分市コンパルホール ③500円 ⑤097-865-0335 (田辺まで)
- ◆**奈良支部** ①第4月曜/午前9:30~ ②橿原市・大浦宅 ③1000円 ⑤0744-22-5782 (大浦まで)

---

## ❖カルチャー教室

---

- ◆**NHK学園市川オープンスクール** ①第2木曜/午後4:00~6:00 ②ザ・タワーズウエスト45階 ④講師・能村研三 ⑤047-325-8211
- ◆**よみうりカルチャー柏教室** ①第2木曜/午前10:00~12:15 ②ビッグカメラ8F ④講師・能村研三 ⑤04-7164-3151
- ◆**NHK文化センター千葉教室** ①第2土曜/午前10:00~12:00 ②千葉市中央区富士見2-3-1塚本大千葉ビルディング8F ④講師・能村研三 ⑤043-202-7231
- ◆**NHK文化センター柏教室** ①第2・4水曜/午後1:00~3:00 ②末広町小田山ビル ④講師・森岡正作 ⑤04-7148-1711
- ◆**長崎新聞カルチャーセンター** ①第1・第3火曜日/午後1:00~4:00 ②長崎新聞カルチャーセンター (茂里町長崎新聞社4F) ④講師・荒井千佐代 ⑤095-844-2122

---

## ❖グループ句会

---

- ◆**鳩鳥俳句会** ①第1水曜/午後1:00~3:30 ②市川市市川公民館 ⑤090-3096-3056 (中山まで)

# 令和八年「沖」新年俳句大会のご案内

**日時** 令和8年1月11日(日) 11:30～受付開始  
12:30開会

**会場** 市川グランドホテル7F (JR市川駅下車北口より徒歩2分)  
市川市市川1-3-18 電話047-324-1121  
第1部 沖三賞授賞式  
55周年記念新年俳句大会  
第2部 懇親会  
第一句集出版お祝い  
新同人紹介

**締切は過ぎております**

**選句** 申し込みをされた方に、句稿と選句用紙を送付します  
選句の上、当日受付へ提出してください

新年俳句大会実行委員会

## おいしい俳句

第13回 嵐山光三郎

木がらしや目刺にのこる海の色 芥川龍之介

御存知、芥川の名句。目刺に残っている海の色を見つめていた。「木がらしや東京の日のありどころ」もいいた。大正五年、二十四歳のときに書いた小説『鼻』が漱石の激賞を受けたが、漱石が同年十二月に没した。二十歳のころ四畳半の舟齋を「濠江堂」とし、句作をはじめた。芥川の句には背景に物語がある。二十一歳で関東大震災に遭い、「炎天にあがりて消えぬ箕のほこり」倒壊した市街を見てもわり、占美術や占書の焼失を惜しんだ。

そのころ「白嚙」と前書をつけ「水波や鼻の先だけ葬れ残る」と詠んだ。「鼻の先だけ」の「中七」には漱石にほめられた小説『鼻』への思いが重なる。芥川は自殺の前にこの句を下島敷に示した。「文藝春秋」に書いた「朱儲の言葉」に「ぼくの精神的な生活は滅多にちゃんといふたことはない。いつも蚤のように跳ねるだけである！」と述べた。精神科医の斎藤茂吉に「透明なる歯車あまた右の目の視線に回転することあり」と発狂の恐怖を訴えた。昭和二年七月二十三日深夜、「統西方の人」を脱稿し翌朝未明、田端の自宅で自殺。享年三十五。命日の七月二十四日は「河童忌」。

公益社団法人俳人協会